

# 地域懇談会アンケート

(注) コメント中の「\*\*\*」は判読できない部分

質問1 担当課(町民安全課)の説明はいかがでしたか。

南小学校区 平成28年11月26日

コメント
団員確保についてどのような考えを持っているのか
初めての参加。勉強になりました。
資料に沿った説明で分かりやすかった
当たり前の話。目新しいことはなかった。
細かくかみ砕いて話されたので分かりやすかった
この大口町がいざ南海トラフ大地震に襲われたときの最大震度が「震度5~6弱」ということがうかがえて良かった
プリント資料の説明のみであった
テーマに対する方向性(現状、課題、指向(未来)、***)地域の活性化、近隣の絆を深めることが大きなテーマであると思う
消防団の実態(功績)が分かる資料が欲しい
現状は理解できた。 消防団員は10名以上確保されているのに、火災時の出動が0とは? 団員の員数だけを確保すればよいのか疑問。
毎年同じ会を執行しているので意見も変わらないのではないかと。安全課の人たちの頑張りを期待する。
現状理解できました(問題、課題) 町づくり、住民

北小学校区 平成28年11月26日

コメント
何を求めているのかわからない。どうして欲しいの？
副町長の話がはっきりして良く分かった
説明不足
前向きな説明はなかった。なるほどという理解はできなかった。議会的な答弁という感じ。
説明が抽象的過ぎた
質問1,2ともに教わるが多かったです。
現況についてはよくわかりました。
現状と課題についてもっとポイントをしばって話をした方が良い。
現役のため、内容は大体わかった。
町内での各団体にも呼びかけての意見もあったように、全員が協力すべき体制を作ることはよいこと
町としての現状は理解できる
消防団の必要性が良く理解できた
町役場の団員は外へ出ないと出られないというのは、団員の数に入れるのはおかしい。

西小学校区 平成28年11月27日

コメント
消防団のことは良く知らなかった。大抵の概要はわかった。
いかに消防団が大切であるかがよくわかりました。自分の住んでいる所の安全が必要であるかも。生きている上には大事です。
具体性がない。展開が無い。
町民子ども達が安全に生活ができる町作りをお願いしたいです。
説明はおおむね分かったが、要望に検討課題（先送り）が多かった
思っていた以上に、活動日数が多い事が分かりました。 勉強会でのスキルアップをしていることは大変良いと思います。
テーマの進め方が良かった
かなり活動日数が多いのが分かった
資料に沿っての説明がありましたが、資料の内容は良く分かりやすい。

## 質問2

今回の懇談会は、参加いただいたみなさんが発言できることとしました。時間の制約もあり、発言を希望する方全員に発言していただくことは難しいですが、今回のような進め方、また地域懇談会全体について、いかがでしたでしょうか。

南小学校区 平成28年11月26日

コメント
町長さんの話をもう少し短くしないと、他の参加者の意見を言う時間が少なくなってしまう
あらかじめアンケート等をとって、質問内容等しぼって話し合いするかと思います。もっと地域の会社と防災について、日頃からの交流があるかと思います。
意見に対し、すぐ回答があり良かったと思う
初めての参加でしたが意義ありました
町長の質問はいらぬ（もっと多くの住民の意見が出るように工夫してください）→町長は最終判断をしていただければいいのでは。 テーマに沿って、丹羽消防署の職員も同席されても良かったのではないかな。
意識が多様化する等、幅広い意見があっても良い。但しいったきりの話で次にどのように生かすかが大切
色々な意見が聞かれて良かった
皆様が熱心に意見交換できて、活気があられ、得るもの多くて良かった
話が飛んで深くない。皆さん消化不良？
発言しやすいように、テーマを細分化する。だんだん本テーマにせまっていく司会の技量
もっと多くの方の意見を聞けたら
テーマに対する深掘りができていない
企業とのかかわりが今一つ理解できなかったが…
女性消防団の任務、現地の交通整理、消火の裏方
進行がスムーズに行われた。ありがとうございました。
色々な考えなりあってまあいいと思うが発言をするっていうのはなかなか。

北小学校区 平成28年11月26日

コメント
焦点化が難しかった
テーマが難しい
発言したい人が発言できて良いと思います。
課題が決まっていて、それに対しての意見を出す方法が良い。フリーでは難しい
関心度が上がった

多くの方が発言できる機会があり良かったと思う。町民安全課として考えるべきことがあったとすれば、成功かと。
他の地区の活動状況がよくわかりました。
テーマの絞り込みが難しいと感じました。
町民の意見をこれからも聞いてください。
自主防災が今日は消防団という言葉が頭に出て消防（火災）の方に方向性が向いてしまって、本当の災害が少し方向性がゆれてしまったように感じました。
日数機会を増やし、理解が深められれば内容も充実し、目標も明確になると思う。
この件では、1回で終わらず続けてほしい
テーマを絞った手法が良かった
テーマが大きすぎる

西小学校区 平成28年11月27日

コメント
今までより良かったと思う。身近なテーマだったからだと思う。
何でも発言できること
色んな方、特に消防団の方の話が聞けて良かった。何かあったときは近くの人に頼ることになると思う。
住民がコミュニケーションをいかに大切か、仲間意識を持つことが必要だと思います。それを一つにまとめる役所として活躍してほしいと思います。
順番にマイクをまわせば、もっといろんな意見が出ると思いました。
盛り上がりがなかった。ベース資料がなかった（大口町の設備等消防消火栓、リスク等）丹羽消防の参加も必要では
地域全体で協力もとめる発言が多く、団員、消防、地域の話をもっと多く！
余野消防団員の出席が少なく、現況（団員確保）がよくわからなかった。
発言者が偏っていた。司会者からの指名の人が多い。
入団資格の町内在住は必要ないのではないか！！ 企業にもメリットのある様にして団員をお願いしてみても！！
団員募集の件。地元企業との協力。簡易消火栓の件。
いろいろな意見を聞いて参考になった。
前日の地域の内容を貼り出したことで、考え方もまとまった
座長のかじ取りが良かった

### 質問3

今回の地域懇談会は、「大口町消防団の現状と団員確保」をテーマに開催しました。懇談会でお寄せいただいたご意見も含め、計画策定の参考とさせていただきたいと思っておりますので、その他、ご意見等ありましたらお聞かせください。

南小学校区 平成28年11月26日

コメント
ボランティア化による地域活動につなげたい/周知と訓練にて 災害では社協や窓口でボランティアを束ねている（組織化） 防火消防活動も災害組織のようにならないか（指示や連絡の中核が要る） 消防団員の社会的評価を高める（プライドを持ってもらう）仕組み（待遇も） OBや関心がある人に講習を受けてもらい登録。ユニフォームも与えておく。 万が一の時に役割を明確にし、協力してもらう。 火事場には野次馬的に人が集まるが、見ているだけではなく役割を担ってもらう。（交通整理、設備備品の活用、使い方を知らせておく）
昼間は、女性は家にいるという考えはおかしい。
地区に設置している消火栓がすぐに機能できるのか？22年大口町に住んでいて1回も使用していないので、いざという時にうまくできるのかわからない。
入団資格が町内在住者とあるが、町内に勤務する者を入れる。
年齢制限する。70代とてもよい
学校区単位に統括してはどうか。 人数が集まらなると消防車が出動できないという問題を防ぐ
地域活動・地域組織への関心を持つ。地域全体の融合が目指せると良いと思う
地域で消防団を中心になって消火訓練など、おこなえないか？ 地域の人は誰が消防団員なのかほとんど知らない。
小学校区ごとに消防団をまとめる。防災センターの中にポンプ小屋も統合。 地域住民が日常から出入りしやすい防災センターを設置する。（火災、自然災害、徘徊、その他について自主防災、警護するタウンガードという形にする）
毎月1回、「消防団の仕事の模擬（シミュレーション）」を行い、希望者らに体験してもらって、消防団の活動を理解してもらえ制度を作っては、いかがでしょうか。
団員の確保はそれぞれの事情で難しいが、地道に推進していくしかないかなと思います。
私も分団は統合する必要があると思います。 ポンプ車については、企業と話し合っ企業に配置しても良いのでは。 分団車庫で団員が集まれる場所の確保など整備が必要では。
分団の校区統合賛成。 高齢でもできる仕事があるはず。 女性の活動について大変良いこと。 例（今後の老人のはいかい予防活動）→声掛け
団員の確保が重要であると思った。 訓練等時間が分かれば、参加できるが不測の出勤等は難しい。
60歳以上で、消防活動を希望する人を参加させたらどうか。 女性消防団員の増員を希望します

昼間の活動はできなくても入団すること
懇談で出た内容を検討すれば良いと思う。
予防啓発増やす必要ありますか？

北小学校区 平成28年11月26日

コメント
町民、町役場と消防、企業が訓練を重ねて、防災防火活動した方が良いと思う
地域自治組織でも検討したら（防災部会がある） 特に女性の北地域でも予防啓発団員の確保が必要 子どもの時から教育をする（心の教育）学校と現場 身体等の保険にはどれくらい入っているか？ OBの活用
家族・企業の理解と協力 団員OBの活用法
各地区内（全地区）で消防予備隊を組織したい
団員依存ではなく、事務局がもっと活動すべき。 町として各団体への消防団活動の理解、先ずは各団体への災害時メンバーに優先的になる等のルールを町として決めても良いのでは。
消防団確保に個人的な「勧誘」でなく仲間でまとめて（2人または3人）同時に入団していただくとよい。
社会的にも「シニア」が色々なところで言われているので、団員を募集するのも良いかと思った
消防団員にメリットをつけてほしい。役割、団員班を作ったが、何も機能していない。団員証を見せると何%とか割引きになるとかの団員メリットを付ければ、団員になりたい人も増えるのではなかろうか！
意見等を聞いたこと、出た内容を検討してそれをいかす、手だてをしっかりとすることが必要だと思います。聞くだけで終わらないようにしてほしい。
人員を増やすことは1番大事であるが、すぐに増えない場合の対策を検討すべきだ
現状でOK
役場に勤めている地域の方は全員消防団に入れる
若い消防団員の確保が急務と感じます。周辺の高校、大学などに防火、防災をテーマとした特別講座の機会をとってもらい地域の団員の必要性を確保してください。
行政区として新入団員を勧誘することにはどうか。
消防における仕事の分離と役割分担を想定する。活用（協力）いただける組織へのアプローチ。専従職員の採用。火災を想定した配置（地域の人、団体をお願いする仕事を整理）
小学校区にて3年契約程度にてシルバー人材により募集しては？
昼間の団員確保。シニア活用。

シニア消防団を各地域で組織してはどうか。小字ごとに5~6名くらいで、消火栓からいかに早くホースをつないで放水するように、シニアのチカラを活用してはどうか。

過去の火災時に消防団の小型ポンプ車を使用したことはあるのか？なければ若くて動ける人にこだわる必要はないと思う。（機能別？）大規模災害を意識した人員、訓練を増やした方がいいと思う。

若い団員の確保はとても難しいと思うが必要。機能別団員、できることをできる人が消防OBだけでなく、家にいる人全員が対象。

シルバー防災団体を進めてください。  
行政区と自主防災団組織と連携を進めて！

分団に人数がいるが、今のメンバーの内容がわからないのでこまっていない。20代を入れるように依頼しないと組織が小さくなる

西小学校区 平成28年11月27日

#### コメント

消防団の下部組織に高齢者を活用し、組み入れる（勉強会をする）  
（元気な高齢者に団員が到着する迄等の初期活動をさせる、交通係、なわばりをさせる等）

20~40代の消防団員の方が現実に見えるわけで、団員募集をする際にどんな誘い方をしているのか？活動内容、勉強会→知識について分かっていないからとりあえず断る人もいるのでは。よく理解してもらえる様に説明だけでなく、実施体験等も必要ではないか。十人十色であり、必ずやってもいいという人はいると思います。

町内の商店等で消防団員に対する特典（割引等）を設けたらどうか（朝日新聞）

若い消防団員の確保は、隣との付き合いが少なく、わずわらしい事に仲間になりたくないという人が多い。今後とも新しい住宅地内では、ますます多くなって来る。若い人から退職した広範囲の中で地区を守る自警団を考えていく必要があると思う。

団員数の見直しを考えられておられるようだが、余野分団の場合、少ないのではないかと。集めるのが難しいけど。

団員の確保は極めて難しい。若い人がやれない。老人がやるもの。

女性団員が増えたら、20歳、30歳男性が増えるのでは。

消防団の活動だけではなく、継続していくために、

質問4 地域懇談会に取り上げてほしいテーマがあればお聞かせください。

南小学校区 平成28年11月26日

コメント
環境整備
実際に火災現場に境遇していないので、これからも無いと思われる
子育て、高齢者の見守りにおける地域の役割
中学校に消防クラブを作っても良い
巡回バス、財政問題
矢戸川汚染対策
世代間交流の取組
河川や、水路の浄化について、蚊の発生が多いので
環境美化（雑草対策）、耕作放棄地対策
2025年問題
「無職の高齢者」が「内職稼ぎ」のできる仕事場と仕事が欲しい。「生活費」の為と、「生きがい」を得るために
農作業による町づくり（休耕地を田畑に復活させるため）
消防署の関わり方→職務の内容→人員確保活動。職制への呼びかけ
少子高齢化に向けて 今後の行政の取組について 学童の通学路の見直しについて
若い世代の取りこみ方
若い世代の地域貢献、地域交流、ボランティア活動

北小学校区 平成28年11月26日

コメント
行政改革について 役場の課のレイアウトの見直し
火災による災害での準団員でなく、地域内の高齢者の見守りを兼ね防犯をも併せて見守り組織を結成・望む
予想される災害話にでていたようななんでも、消防団は厳しいイメージをなくしてほしい。
行政区に於いての自主防災会について
交通安全（特に通学ルート） 高齢者の交通安全（免許返納是非）
地震発生時の対応について
福祉
区と自治組織の役割は？

西小学校区 平成28年11月27日

コメント
町*町の薬を売ってはどうか。
地域交通問題、巡回バス。
今回のテーマは、なじまないのでは、もっと身近なテーマを。



質問5 その他、地域懇談会に対するご意見・ご感想などありましたらご記入ください。

南小学校区 平成28年11月26日

コメント
課題事項の事前説明もほしい
消防団について色々知り、いい勉強になりましたが団員の数となるとなかなか難しいと思います。仕事もあり団員となるとなかなか。
日本人のもつ責任感のすぐれた人達の中、ことが起これば、早く対処できる能力の高さが、安心して暮らせる地区だと思われる。
ワークショップ形式の懇談会はいかが
結果報告が必要でないか。
行政に対する身近な課題への即応して、*****
町のホームページで呼びかけ、SNS等を使い、町民の意識をつかみ、地域懇談会にのぞむ。
このアンケートを書くためにもどうか、「机」の用意を今後はお願い申し上げます。
幅広く意見・提案等があり、とても参考になりました。
最初に職員紹介をされてはいかがでしょう。 当局のみ机（飲み物）があるのはいかがなものかと思った。
そもそも消防団員は本当に少ないのか？ 消火活動に支障があるのか？
初めて地域懇談会に参加させていただきました。 大口町をより良く、住民が住みやすい町にするために、このような場は大切だと思いました。 多くの意見が聞けた。参考になりました。

北小学校区 平成28年11月26日

コメント
町づくり区画の取り方が町全体が悪く、道路が狭く消防が入らない、入っても消防が道路によっても袋小路で活動できず、国、署の人が犠牲になる。消防団に入る人は少ないと思う。
出来るだけ多くの人を集め、多くの人意見を聞く（女子）特に若い人、女性が2名しかいなかった
同じテーマでPART II という形で2回目を実施してほしい
会場に集まる人はなんか同じような顔ぶれ。ある程度区で集めたらどうか。
何かにつけ区長にふってくるので非常にこまる
町として見直し結果はいつ頃判明するのか？ また見直しされた事業は何で知れば良いのか？
参考になった
地域自治組織と地域懇談会の連携を密に

西小学校区 平成28年11月27日

コメント
大口町内の国道（41号と155号バイパス）の有料化（徴収）。100円程度の料金（税込みで）。
人集めの大変さ→いい方法は何か？